

事業価値評価の例(概算)

1. 貸借対照表を基礎とする企業価値の評価法(純資産法)

①B/S(貸借対照表) 帳簿価額 例
直近〇〇年度 単位:百万円

資産		負債	
科目	金額	科目	金額
現預金	20	買掛金	50
売掛金	60	短期借入金	50
商品	40	その他流動負債	90
短期貸付金	30		
仮払金	10	長期借入金	120
前払費用	20		
その他	10	負債計	310
土地	100		
建物	150		
その他有形固定	30		
無形固定資産	10		
出資金	10		
長期貸付金	20	資本金	20
その他投資等	5	剰余金	185
		資本計	205
資産計	515	負債・資本計	515

修正内容

科目	修正金額	備考
売掛金	▲ 20	(債務超過の関係会社あて売掛金を債務超過額まで減額)
商品	▲ 10	(不良在庫を減額)
短期貸付金	▲ 10	(債務超過の関係会社あて短期貸付金を債務超過額まで減額)
前払費用	▲ 20	(全額減額)
土地	▲ 40	(時価評価に修正)
建物	▲ 50	(時価評価に修正)
長期貸付金	▲ 15	(回収可能性が不明確な役員あて貸付金を減額)
計	▲ 165	

②B/S 継続企業価値としての修正(時価・実態)
直近〇〇年度 単位:百万円

資産		負債	
科目	金額	科目	金額
現預金	20	買掛金	50
売掛金	40	短期借入金	50
商品	30	その他流動負債	90
短期貸付金	20		
仮払金	10	長期借入金	120
前払費用	0		
その他	10	負債計	310
土地	60		
建物	100		
その他有形固定	30		
無形固定資産	10		
出資金	10		
長期貸付金	5	資本金	20
その他投資等	5	剰余金	20
		資本計	40
資産計	350	負債・資本計	350

2. 損益計算書を基礎とする企業価値の評価法(収益還元法)

損益計算書(直近3期) 例

	単位:百万円			
	〇〇-2年度	〇〇-1年度	〇〇年度	3期平均
売上高	210	200	230	213
売上原価	150	140	160	150
売上総利益	60	60	70	63
販管費	40	37	44	40
営業利益	20	23	26	23
営業外収益	2	2	2	2
営業外費用	7	7	7	7
経常利益	15	18	21	18

還元率	8.00%	とすると
営業利益		23
法人税等(40%)		9
税引後営業利益		14 (イ)
資本コスト	8.00% (ロ)	
還元価値 (イ)/(ロ)		173
加算 計		45)
(現預金		20)
(短期貸付金		20)
(長期貸付金		5)
減算 計		170)
(短期借入金		50)
(長期借入金		120)
調整後還元価値		48

時価純資産法による評価額..... 40 百万円

収益還元法による評価額..... 48 百万円

注)
本資料の評価方法は
小冊子
「事業承継ガイドライン 20問20答」(中小企業庁)
を参考に作成いたしました。